

**ふくしま県北移住セミナー（地方での就職）事業業務委託
公募型企画プロポーザルに係る審査評価基準**

1 目的

この評価基準は、ふくしま県北移住セミナー（地方での就職）事業業務委託事業者公募に係る審査要領（以下「審査要領」という。）に基づき、審査委員会における評価方法等を定める。

2 委託契約候補者等の決定方法

応募者から提出された企画提案書の内容について、「企画提案書評価基準（別紙）」に基づき採点を行い、最も高い得点を獲得した者を委託契約候補者とし、これに次ぐ得点を獲得した者を次点者とする。

3 評価方法

(1) 評価方法

採点は、優秀なものから「5（特に優れている）・4（優れている）・3（どちらとも言えない）・2（劣っている）・1（特に劣っている）」の5段階評価で行う。

なお、提案された内容が「明らかに突出しているか」、「県の希望する業務を遂行できない懸念がある」場合を除き、概ね4～2の評価をするものとする（評価は絶対評価とするが、可能な限り提案内容の優劣を判断し、採点に差がつくよう留意すること）。

評 価	評 価 基 準
5 (特に優れている)	提案内容の優位性が突出しており、特に優れたものである場合
4 (優れている)	提案内容に有益な提案が含まれており、優位性が確認できる場合
3 (どちらとも言えない)	提案内容が平均的であり、優位性に関する判断ができない場合
2 (劣っている)	提案内容が平均以下である。
1 (特に劣っている)	提案内容が平均以下であり、県の求める業務を遂行できない懸念がある場合

(2) 評価点

ア 傾斜配分

評価点は、評価項目ごとの重要度に応じ、それぞれ「1点」、「2点」、「3点」を乗じる傾斜配点を行うものとする。

イ 評価配点合計（上限点）

評価配点合計は100点を満点とし、別紙の「提案書評価基準」に基づき採点を行うものとする。

ウ 最低基準点数

委託契約候補者は、評価配点の上限点（満点）に審査委員数を乗じた評価配点合計の60%以上の合計得点を得ていることを最低基準とする。

$\begin{aligned} & \text{評価配点の上限点（満点100点）} \times \text{審査委員数（4人）} \times 60\% \\ & = \text{最低基準点数240点} \end{aligned}$
--

(3) 複数の最高得点者が生じた場合

最も高い得点を獲得した企画プロポーザル参加者が複数ある場合は、審査委員会において協議し、委託契約候補者及び次点者を定める。

附 則

この評価基準は、本審査の実施にのみ適用する。

ふくしま県北移住セミナー（地方での就職）事業業務委託にかかる企画プロポーザル審査基準

審査項目			配点
業務遂行能力等 (25)	業務体制	業務を実施する上で十分な体制であるか。	10
	スケジュール	業務を円滑かつ効果的に実施できるスケジュールであるか。	10
	業務実績	本業務と類似の業務の実績があるか。	5
企画提案・内容 (75)	実施方針 (業務理解)	事業目的に合致した提案となっているか。	10
	企画提案 (企画性①)	セミナーの名称や内容等は、ターゲットへの訴求力が高く、魅力的なものになっているか。	15
	企画提案 (企画性②)	参加者が地域と継続的につながりたくなるような内容になっているか。	15
	企画提案 (広報)	<ul style="list-style-type: none"> ターゲットや目的に合わせた広報媒体を提案しているか。 地方での就職に関心のある層へ周知する具体的な提案がされているか。 	15
	企画提案 (独創性)	仕様書に記載されていない活用可能な提案があるか。	15
	業務経費	業務経費は適正であるか。	5
合計			100

審査項目毎に以下の評価基準により評価点をつける。

15点満点	10点満点	5点満点	
5点×3 (13点～15点)	5点×2 (9点～10点)	5	特に優れている
4点×3 (10点～12点)	4点×2 (7点～8点)	4	優れている
3点×3 (7点～9点)	3点×2 (5点～6点)	3	どちらでもない
2点×3 (4点～6点)	2点×2 (3点～4点)	2	劣る
1点×3 (1点～3点)	1点×2 (1点～2点)	1	特に劣る